

平成24年度事業仕分け実施事業に係る検討状況〔概要〕

(千円)

事業番号	事業名	担当局 (担当所属)	事業仕分け 結果	検討方向	今後の進め方 (今後の方針, 今後の取組予定)	H24年度当初 予算 (事業費)	H25年度当初 予算 (事業費)
1	コミュニティバス 等運行補助事業	市民政策局 交通政策課	必要性の 再検討	市と地域組織に よる協働実施 (改善)	<p>少子・超高齢社会が進行する中で、公共交通空白または不便地帯において、今後更に増加する高齢者等交通弱者の生活の足を確保するため、コミュニティバス等事業を実施していく必要がある。</p> <p>その一方で、現行のコミュニティバス等事業については、より地域の特性や利用者ニーズに即した利用しやすく効率的な運行形態とするためにも、地域組織が運行主体となることが望まれるとともに、地域格差のある料金体系の是正など、改善すべき課題がある。</p> <p>今回の仕分け結果を踏まえ、他地区に比べ料金が安価に設定されてきた、塩江および国分寺地区のコミュニティバス等利用促進協議会に対し説明・協議を重ねた結果、平成25年度から両地区のコミュニティバス料金を改定することとなった。</p> <p>今後も引き続き、持続可能な交通体系の構築を推進する。</p>	42,300	35,800 (-6,500)
2	防災資器材整備事業	総務局 危機管理課	市実施 (要改善)	市実施 (改善)	<p>避難所の既存トイレ数には限りがあり、便器は無事でも水が流れない、配管の破損などライフラインの復旧には、かなりの時間を要することが予測される。</p> <p>また、移動(仮設)トイレの設置や、し尿処理に関する災害協定および、近隣・遠隔自治体との災害協定も締結しているが、大規模災害発生時の初期対応として、衛生環境の悪化や被災者のストレス、トイレの絶対数確保などを考慮し、避難所のトイレに関する問題は極めて重要である。</p> <p>今後、被害想定が大幅に増加する見込みであり、行政としても備蓄する責務があるため、今後も整備を進める。</p> <p>また、同時に各家庭でも簡易トイレの備蓄を進めるよう啓発する。</p>	2,498	2,498 (0)
3	身体障害者福祉タクシー助成事業	健康福祉局 障がい福祉課	市実施 (要改善)	市実施 (改善)	<p>事業仕分けの判定結果および意見を始め、包括外部監査結果への対応について、平成24年10月の健康福祉局内検討プロジェクトチームによる検討の結果、タクシー助成券交付者に対するアンケート調査を実施する中で、障がい者のニーズを把握して事業の改善につなげるとともに、より適切な利用が図られるよう努めるほか、26年4月からの、所得状況も把握できる新福祉システムの導入を前提として、今後、事業の見直しを検討することとした。</p>	35,172	32,879 (-2,293)
4	太陽光発電システム設置補助事業 (事業所用)	環境局 環境保全推進課	不要	廃止	<p>本事業は、出力10キロワット以上の発電システムを事業所が設置する場合、1キロワット当たり2万円(上限200万円)の補助金を当該事業所に交付するものであるが、平成24年7月より、国の再生可能エネルギーの固定価格買取制度が開始され、出力10キロワット以上の発電システムで発電した電気は、電気事業者が全量買取することが義務付けられたことなどから、事業仕分けにおいて不要との判定を受けた。この事業仕分けの結果を受けて見直しの検討を進め、当事業は廃止すると結論を得、補助申請の受付を24年10月末で廃止した。</p>	5,000	0 (-5,000)
5	地籍調査事業	創造都市推進局 土地改良課 地籍調査室	市実施 (要改善)	市実施 (改善)	<p>地籍調査事業は、国土調査法に基づき、一筆毎の地籍を明確にする事業であり、現在、庵治、牟礼、香川地区の3箇所で開催している。</p> <p>庵治、牟礼地区は今後数年で調査を終了する予定であるが、昨年度調査に着手した香川地区については、30年以上の期間を要すると見込まれている。</p> <p>これまで、地籍調査事業には長い期間と多くの人員、事業費をかけてきたが、直営部分を委託化するなど、人件費を含む総事業費を見直す中で、今後、調査方法の見直しを行う。</p>	54,531	51,641 (-2,890)

事業番号	事業名	担当局 (担当所属)	事業仕分け 結果	検討方向	今後の進め方 (今後の方針, 今後の取組予定)	H24年度当初 予算 (事業費)	H25年度当初 予算 (事業費)
6	駐車場管理事業	都市整備局 まちなか再生課	市実施 (要改善)	市実施 (改善)	<p>公共駐車場管理事業は、道路交通の円滑化、交通安全の推進および交通結節点整備等、都市機能の強化を目的に、整備時の社会のニーズにより設置した駐車場の管理運営事業である。現在、市内中心部における駐車場需要は、供給過多の状況となっているが、それぞれの施設では個々の必要性があり、運営している施設は、起債償還を除いた収支が全ての駐車場で黒字となっている。</p> <p>今後は、指定管理者と協力し利用促進と管理コストの縮減に取り組むほか、個々の駐車場に関し長寿命化計画を作成する中、各駐車場の収支、施設の必要性などを検証するとともに、事業仕分けでの指摘も踏まえ、駐車場事業の今後のあり方について検討する。</p> <p>(中央駐車場において設備等の大規模改修工事を行うため、前年度より予算が増額となる。)</p>	661,533	674,092 (+12,559)
7	消防車輛整備事業	消防局 消防防災課	市実施 (現行どおり)	市実施 (現行どおり)	<p>消防車輛は、火災など災害現場への出動はもとより、災害による被害を軽減するため、また、各種災害等の傷病者を搬送するために必要不可欠である。車輛の耐用年数(更新年数)や維持管理経費を考慮して、作成した更新計画を基に更新順位を決定するとともに、予算化して遅滞なく車輛更新を実施していくことで、必要な消防力の水準を維持する。</p>	262,340	203,486 (-58,854)
8	高松市民病院施設 管理委託事業	病院局 市民病院事務局 総務課	市実施 (要改善)	市実施 (改善)	<p>事業仕分けの結果を受け、包括委託を検討したが、委託範囲の拡大や業務の組み合わせによる経費の削減は見込めなかった。このため、仕様の見直しなどを行い、経費削減を図った。</p> <p>今後一層のサービス向上を目指し、品質や業務の質の確保を踏まえた上で、引き続き経費削減に努める。</p> <p>(「救急医療の強化」を図るため、診療時間外において、医師等が安全に医療業務に専念できるよう守衛業務委託に警察・刑務官経験者を配置する経費を予算計上したことから、前年度より予算が増額となる。)</p>	80,267	85,391 (+5,124)
9	再生水利用下水道 事業	上下水道局 下水道整備課 下水道施設課	市実施 (要改善)	市実施 (改善)	<p>自己水源が乏しく度々渇水を経験している本市にとって、下水処理水の有効利用は節水・循環型水利用の推進に寄与しており、健全な水循環を図る上で事業の継続実施は必要であると考えているが、今後、供給区域については、事業仕分けの判定結果や議会の所管事務調査の意見などを踏まえながら検討を行う。</p> <p>また、現行料金を維持する中で、現供給区域内において、大口利用者などの利用者の拡大を図るなど、既存施設の有効活用を図り、効率的な経営に努める。</p> <p>(起債の元利償還額や電力料金の高騰に伴う動力費等の増加により、前年度当初予算を6%ほど上回っている。)</p>	50,913	53,827 (+2,914)
10	成人式式典事業	教育局 生涯学習課	市実施 (要改善)	市実施 (改善)	<p>事業仕分けにおいて、仕分け人および市民判定人からいただいた「新成人としての自覚を促す事業となるよう地域開催を含め実施方法の見直しについて検討すべき」との意見を踏まえて、平成24年度に新成人を対象として開催日や開催方法等についてのアンケート調査を実施した。今後、その結果を参考に、新成人を中心とする運営スタッフを始め、関係者と協議しながら見直しを図り、参加率の向上や、より効果的な式典の実施に努める。</p>	4,684	4,599 (-85)